

「一瞬の出会い大切に」

ジャスコ入社式 斎藤氏が講演

琉球ジャスコ（南風原四丁目、栗本建三社長）は9月、那覇市の県立博物館・美術館で入社式を開いた。

幹線の車内販売のスペシ

リストとして知られる日

半レストランエンタプライ

ヘ（東京）の斎藤泉氏が講

演し、「一瞬の出会いを大

切にしよう」と新入社員に

説いた。

県産和牛 マカオ輸出検討

J Aおきなわの
主要取引会社

海外販路拡大へ

【東京】JAおきなわの主要取引先である食肉卸のミートコンパニオン（東京、阿部昌史社長）が「おきなわ和牛」のマカオ輸出を検討している。同社のグ

ループ会社が対マカオ輸出牛肉取扱施設となつたため。これまでベトナム向けには商社を通じて輸出してきたが、今後はさらに海

外販路の拡大を目指す方針で、タイへの輸出施設認定の申請もしているとい

う。

主からは撤退するが、パートナーシップは続ける。ペトロプラスとしては、アジアの中で重要な位置を占める沖縄の特性を生かした事業展開をしたい」と述べた。



「おきなわ和牛を全国のバイヤーにPRしたJAおきなわのブース」8月29日から県物産公社

おきなわは「おきなわ和牛」をPR。JAおきなわも、7日から江東区の東京ビッグサイトで始まった食肉産業展に出展したJAおきなわは、「おきなわ和牛」をPR。JAおきなわ農業事業本部畜産部の池原堅二さんは「県内の子牛生産量は全国4位だが、全国的にはまだ認知度が足りない。ブランド確立で安心、安全なおきなわ和牛を世界に発信できれば」と期待を込めた。

や、「食料品・たばこ」、「飲料」の食料品製造業では依存度が

山形新幹線で片道3時間半のうちに187個の弁当を売った実績を誇るパート社員。「毎日、今日はどんな客か想像し、準備し、それに合わせて商品を出してい」と呼び掛けた。

良い品を安く快適に提供することが必要だ。仕事に意を込めて働いてほしい」と呼び掛けた。

人を採用。栗本社長は「客の期待、感動を高めるには志を込めて働いてほしい」と呼び掛けた。

から今年2月までに認定された。ミートコンパニオンの小峰大國産ビーフ課長は「おきなわ和牛を扱い始めて4年になるが、有名ホテルや高級食材のスーパーでは好評を得ている。さらにブランドとしての地位を確立して、マカオへの輸出もJAおきなわと一緒に考えてみたい」と話した。

（おきなわ和牛を全国のバイヤーにPRしたJAおきなわのブース）8月29日から県物産公社

おきなわは「おきなわ和牛」をPR。JAおきなわ農業事業本部畜産部の池原堅二さんは「県内の子牛生産量は全国4位だが、全国的にはまだ認知度が足りない。ブランド確立で安心、安全なおきなわ和牛を世界に発信できれば」と期待を込めた。

や、「食料品・たばこ」、「飲料」の食料品製造業では依存度が

「喜増」

僕も拡大
○と住友商事（東京）の小林中理事工ネルギー本部長

度 気回復への期待感をそぎ、業況の悪化を招く恐れがあり

や、「食料品・たばこ」、「飲料」の食料品製造業では依存度が